

みなみまち協だより

第12号 平成30年7月15日

発行所：みなみまちづくり協議会
高山市岡本町1-18 南小学校内
Tel&Fax 34-0114

題 字：内木 能里子(八軒町2)



飛 騨 の 里

昭和46年に開館した「飛騨の里」も南地区にあります。(高山市上岡本町1-590)

高度成長期に失われつつあった飛騨の古い家屋や民具を収集・保存・展示した博物館ですが、

当時の生活や行事の様子が体験できるように工夫された施設となっています。

高山市民の方は市内在住の証を示せば無料で入場できます。(駐車場は有料です)

飛騨の里 (営業日/年中無休・開館時間/8:30~17:00) <http://www.hidanosato-tpo.jp/top.html>

今夏まつ盛り。
夏はつまり想い出のあとさき
(中林利数)

誰のあこがれにさまよう
青空に残された私の心は夏模様

♪夏は過ぎ風あざみ
井上陽水は歌う「少年時代」

まで残さないよう。

が、ユーチューブの投稿者で稼ぐことなんて聞くと、昔の少年は？と思ってしまう。しかし漫画という？でもアニメならもつともと思う。時代の流れが読めないと、少年の夢の流れも分からない。大人は想い出を沢山残し元気で二期を迎えられるように見守ってやりたい。少なくとも宿題を最後の日まで残さないよう。

小中学生の将来の仕事の夢の高位が、ユーチューブの投稿者で稼ぐことなんて聞くと、昔の少年は？と思ってしまう。しかし漫画という？でもアニメならもつともと思う。時代の流れが読めないと、少年の夢の流れも分からない。大人は想い出を沢山残し元気で二期を迎えられるように見守ってやりたい。少なくとも宿題を最後の日まで残さないよう。

今どきの子どもたちの夏休みはどうなっているのだろう。時代と共に少年の夢(勿論少女も含む)も変ってゆく。ここが読めないと大人と子どもの心のギャップは埋められない。

さくら 桜
におい 匂

「日は永く、少年の日の夢に似たり」

誰でも遠い昔の懐かしい夏休みの日々の想い出を持っている。大人になって失ってしまった純粋なものが、花火や蝉の声やアブラメや朝顔の花などと共に思い出される。

平成三十年度の取り組み

みなみまちづくり協議会会長



黒田 久美子

みなみまちづくり協議会が発足して四年目を迎えました。

会長をさせていただいて三年目、ようやくまち協も軌道に乗りました。今年は各部の事業を進めながら、地域の防災にも力を入れていきたいと思っています。

平成十六年の台風によって南地区を襲った災害を皆さんは覚えてみえると思います。「喉元過ぎれば熱さを



地域づくり部

町内会への支援、防災関連の事業をすすめます

忘れる」と言われますが今日になってもあの時の恐怖は忘れられることができません。またいつ起こるかかわからない災害に対して地域の皆さんはどう考えていらつしやるのでしょうか。

今年はずいぶん地域全体で防災について考え、いつ起こるかかわからない災害について立ち向かっていきたいと思っています。人に任せただけでなく、子どもから大人まで全ての人が自分自身を守るような知識を一人一人が身に付けていただきたいと思います。皆で協力し住み良い地域にしようではありませんか。誰も守ってくれませんが、自分達の地域は自分達で守らなければ。今後もよろしくお願いします。



地域づくり部長

河合 博昭

本年度、地域づくり部長を拝任しました河合です。

定年退職後、高山に戻ってきました十年たちました。まさかこの様な役の要請がくるとは思っていませんでしたが、少しでもお役に立てればと思います、受けさせていただきました。

本年度の地域づくり部のスローガンは従来通り「地域の絆を深め、安心・安全なまちづくり」です。又重点的に力を入れていく事業とし



防災委員長
深尾 稔

防災士として三年。町内の自主防災代表として活動してきました。防災という二字は大変深い課題です。災害は「いつ」「どこで」「何が」起きるかかわかりません。まさかという想定外のことが起きる。それどう対処するか。

今年度は… 防災委員長(新任)

防災の基本は「まず自分の命を守り、家族の命を守り、地域の人達の命を守る」とです。普段から住民の皆

て「防災事業」を特化しまして「防災委員長」の役を設けました。現行の地域づくり部長の範疇に「防災事業」が入っていた訳ですが、事業内容が多く「防災」に対しての取り組みがおろそかになる恐れがあると判断した結果です。「防災委員長」には防災の専門家による講義、避難訓練等の実践要請立案をお願いしています。

当部の責務として、「町内活動支援」「町内外灯支援」「情報提供の検討実施」をしつかり実行していきます。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

教養講座やスポーツ教室等を開催します

社会教育部



様の交流があつて防災に関心を持ち努力している地域と、そうでない地域では災害時に非常に大きな違いが出ています。自主活動の重要性があらためて指摘されている。「災害は忘れた頃にやってくる」「備えよ常に」を motto にして出来ることを少しずつでもやり続けることが大切です。「防災、減災に完璧はない」といいますが、もしもの時、地域で見守り合っているという心の支えが最も重要だと思います。「地域の絆を深め、安心安全なまちづくり」の標語こそ防災の心そのものです。どうぞこの一年、防災に関心をお持ちくださり、皆様のご支援ご参加とご協力を切にお願い申し上げます。



山の日親子で
バスツアーを

青少年部

となりました。まちづくり協議会の中でも青少年部は子どもたちとの交流に特化した部となっています。しっかりと子どもたちと地域が交流を深めていけるよう部員一同頑張っています。本年度も昨年度に行いました事業を継続して開催いたします。



青少年部長

田中 育宏

本年度、青少年部長として二年目

内会を始め、住民皆様の善意と協力により成り立っています。今年も昨年同様の活動を実施していますので、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

敬老会は、七十五歳以上の方を対象として行うもので、永年にわたり地域の発展に尽くされた方々に、旧交を温め楽しんでいただくためのものです。

一円玉募金は、皆様の善意を



福祉部長

飯山 碩志

福祉部の事業は全て各町

また、新たな試みとして小学生とその保護者を対象とした「乗鞍バスツアー」を計画しています。高山に住みながらも乗鞍に行ったことがない子どもたちが多くいます。

これを機会にお弁当を持って親子でツアーに参加し、高山にある自然を満喫していただきたいと思います。

詳しいご案内は後日町内の回覧を通じて行いますので、是非ご参加のほど、よろしくお願ひいたします。



皆様のあたたかい
お気持ちとご協力により

福祉部

福祉のために、古布回収は老人介護施設へ、キャップ回収はサンタの倉庫さんを通じて世界の子ども達へワクチンを、リサイクルバザーは、眠っている物品を提供して頂き安価での有効活用。またそれらの収益金を、福祉等に寄付する活動です。

地域見守りの広報活動は、命のバトンの所有者を始め、お年寄り、生活弱者、障害をお持ちの方々を見守りお助けする、見守り推進者の存在と活動を住民の皆様に理解し協力して頂くための広報活動です。

「生涯学習に取り組むまちづくり」を部門目標にいろいろな主催事業を計画しています。

長寿会事業では十一月に「あんしん・あんぜん講座」を予定しています。

スポーツ事業では五月に長寿会とタイアップで「グラウンドゴルフ大会」を開催しました。今後、「松倉山ウォーキング」「親子ボウリング大会」を計画しています。

教養講座は今年も「クラフトテープかごバッグ作り」「夏と冬の「ワイン講座」「寄せ植え作り」や「親子花もち作り」など、毎回人気の講座を予定しています。

また、ふれあい文化祭のバザーとスポーツ交流会、花里・山王両まち協との「三地区合同ボウリング大会」など、今年も多くの方のご参加をお待ちしています。

ぜひ回覧板をチェックして、事務局へお申し込み下さい。



社会教育部長

遠藤 伸子

今年度、部長を務めさせていただきます。少く事になります。

平成30年度「みなみまちづくり協議会」運営委員・理事

運 営 委 員	役 職	氏 名	町内会
	会 長	黒 田 久美子	上岡本町
	副 会 長	三 枝 祥 一	八軒町1
	副 会 長	石 上 寛	天満町4
	会 計	塚 田 さち子	西町
	地域づくり部長	河 合 博 昭	昭和町1
	防 災 委 員 長	深 尾 稔	八軒町2
	広 報 部 長	神 田 彰	名田町5
	社会教育部長	遠 藤 伸 子	上岡本町
	青 少 年 部 長	田 中 育 宏	上岡本町
	福 祉 部 長	飯 山 碩 志	川原町
	事 務 局 長	宮 岡 宏	松原町
	監 事	河 渡 正 暁	昭栄町
	監 事	岩 島 秀 喜	西町
	連合町内会会長	蒲 敏 夫	緑ヶ丘町2
	連合町内会	丸 谷 和 俊	上岡本町
	連合町内会	奥 井 康 夫	花里町6
連合町内会	東 秀 世	名田町4	
連合町内会	上 嶋 善 治	緑ヶ丘町1	

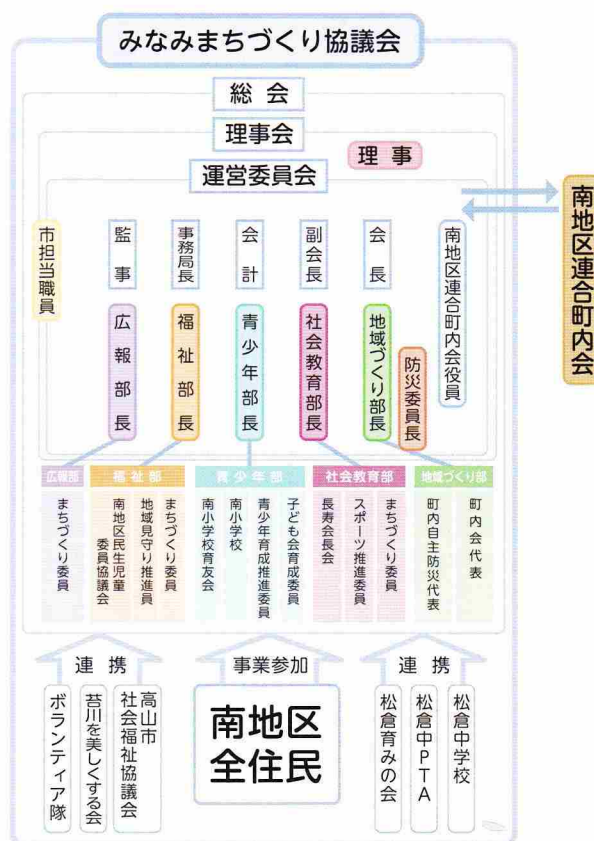
連 合 町 内 会 長 会	役 職	氏 名	町内会
	会 長	蒲 敏 夫	緑ヶ丘町2
	副会長(庶務)	丸 谷 和 俊	上岡本町
	副会長(一般会計)	奥 井 康 夫	花里町6
	情報提供主任	東 秀 世	名田町4
	理 事(記 録)	上 嶋 善 治	緑ヶ丘町1
	懇 親 会	田 口 永 一	名田町5
	会 計 監 査	川 上 史 雄	川原町
	会 計 監 査	中 川 正 一	西町
		名 和 吉 夫	八軒町1
		中 川 政 次	八軒町2
		山 村 孝 司	八軒町南
		河 本 敏 明	本町1
		横 山 文 夫	天満町5・6
		長谷川 純 平	花里町5
		葛 西 伸 貞	天満町4
		小 金 勝 美	花里町4
	河 合 博 昭	昭和町1	
	野 尻 昌 美	昭栄町	
	和 泉 弘 司	中岡本町	
	森 下 誠	緑ヶ丘町2	
	宮 岡 宏	松原町	

理 事	団体・役職	氏 名	町内会
	町内会長会	蒲 敏 夫	緑ヶ丘町2
	町内会長会	丸 谷 和 俊	上岡本町
	町内会長会	奥 井 康 夫	花里町6
	町内会長会	東 秀 世	名田町4
	町内会長会	上 嶋 善 治	緑ヶ丘町1
	スポーツ推進委員	畑 中 良 宏	上岡本町
	青少年育成推進員	塩 谷 政 幸	上岡本町
	民生児童委員	吉 野 忠 男	上岡本町
	地域見守り推進員	白 川 きよ子	天満町4
	長寿会長会	牛 丸 英 夫	上岡本町
南小学校 校長	矢 嶋 美智昭		
南小学校 育友会	船 坂 泰 彦	名田町5	

市 担 当 職 員	役 職	氏 名	
	まちづくり担当職員	山 田 寛 臣	市都市政策部
	まちづくり担当職員	北 野 健 司	市給食センター長
支 援 職 員	石 原 崇 善	市協働推進課	

事 務 局	役 職	氏 名
	事 務 局 長	宮 岡 宏
事 務 員	田 中 京 子	

部 員	地域づくり部 41名
	(町内会長・自主防災委員)
	広 報 部 11名
	(まちづくり委員)
	社会教育部 37名
(まちづくり委員・スポーツ推進委員・長寿会長)	
青 少 年 部 32名	
(子ども会育成委員・青少年育成推進委員・南小学校長・南小学校育友会長・南地区主任児童員)	
福 祉 部 38名	
(まちづくり委員・地域見守り推進員・上岡本町女性部代表)	



『やる気あふれるみなみまちづくり』



今年度からみなみまちづくり協議会の高山市担当職員として参加させて頂く事となりました山田と申します。任期となる二年間、皆様方と共にみなみ地区のまちづくりを盛り上げて参りたいと考えております。

さて、私は高山市役所建築住宅課公共建築係に所属し、市の公共建築物の設計や建設を担当しております。みなみまちづくり協議会の事務局の置かれる南小学校は、平成十四年の建設時の担当であった事や、その後自宅をみなみ地区に構え、二人の子どもも南小学校、松倉中学校に通っていた事など、思い入れの深い地域です。

まちづくり協議会では、社会教育活動を中心に、安全安心なまちづくりとして、子育て、防災、福祉活動等に取り組

まれています。私も建築住宅課でも様々な形のまちづくりを実施しており、私の所属する係では、公共施設の設計を行う時、「公共施設を設計する部署としてのまちづくりとは何か？」を考え、市の政策に基づく「五本の柱（安全・環境・景観・雇用・学習）」を立ち上げ、設計を行うことで、公共建築物によるまちづくりに取り組んでいます。形は違えども地域と市を愛し、互いに助け合い、環境を整え、元気で、伝統を活かし、子どもを愛し育てながら、高山市民として、みなみ地域の一員としてまちづくりに参加させて頂きたいと思っております。何分力不足ではありますが、どうぞよろしくお願いたします。

『より良い地域にするために』



自分の住む地域をより良くしたいという思いは誰にでもあると思いますが、何から始めたらよいか分からないという人も多いと思います。難しく考えず、少し地域に目を向け、近くの人を気に掛ける、趣味やサークルの輪を広げる、困っ

今年度からみなみまちづくり協議会の支援職員をさせて頂きたく石原と申します。どうぞよろしくお願いたします。支援職員は、まちづくり協議会の運営や事務が円滑に進められるように、まちづくり協議会を訪問し、相談事などに対して意見を述べ、市の関係部署との連絡調整などを行っております。

ている人にちよつと手を貸すなど、身近なことから無理をせず、自分ができる範囲から始めてみてはいかがでしょうか。周りに目を配ることで、高齢者の孤立や子どもたちの見守りに繋がります。仲間の輪を広げ、顔見知りが増えることで、いざという時に助け合える地域を築くことができます。また、みなみまちづくり協議会では、住みよいまちを目指し一人では出来ないことをみんなで協力して実現していくための様々な活動を行っています。まずはそうした活動に参加してみてください。小さくてもいいから何かを実践したり、考えることを通じて地域への愛着が深まり、自分の住んでいる地域がもっと好きになると思っています。

私も地域のことを皆さんと一緒に考え、取り組んで参ります。皆さんも無理せず、楽しく活動を続け、住みよいまちを作り上げていきましょう。

防災事業第1弾「自主防災組織の作り方講座」



平成30年6月27日、高山市民文化会館で多治見市防災委員会委員長・防災士の伊藤信之さんを講師に招き開催されました。町内会長、副会長、自主防災代表、運営委員など約40名の方が参加されました。

災害はいつ発生するか判りません。自分の命は自分で守れるように様々な場面を想定してシュミレーションする事で、どう備えていこうかが見えてくるようです。自分自身を守れてこそ次に家族やご近所を支援することができるのです。

7月には南小学校でも「防災ってなに」をテーマに防災講演会が開催されます。

みなまち協 行事・活動アルバム



総会 4月26日(土)午後7時
 高山市民文化会館・3階講堂
 平成29年度の決算報告や平成30年度予算など
 7議案につき討議いただきました。

子ども体験教室
バドミントンで楽しく遊ぶ

5月19日(土)より開催
 初回は33名の参加。12月まで計14回開催されます。



子ども体験教室
お菓子教室
(前期) 5月26日(土)より開催
 初回は「さくさくクッキー&チュイル」22名の参加。
 8月まで計4回開催されます。後期にも開催予定。



グラウンドゴルフ大会

5月28日(日)グリーンパークひろ野
 41名が参加。
 天候にも恵まれて、10個のホールインワン
 ができました。



【入賞者】(1位)荒畑多喜雄様 (2位)谷口吉一様 (3位)森下誠様



子ども体験教室
一から始める囲碁教室
 6月16日(土)から開催 12月までに計12回開催されます。



昨年度の南地区・敬老会の様子

平成30年度 南地区・敬老会

日時 平成30年9月17日(月)敬老の日
午後12時30分～

会場 高山グリーンホテル(天山の間)

※町内会未加入の方で、敬老会出席を希望される方は、まち協事務局までご連絡ください。

みなみまち協
だより
お知らせ

お申し込み
お問い合わせ・ご連絡

みなみまちづくり
協議会(事務局)

TEL 0577 34-0114
(FAX兼用)

●メールアドレス:
minami-machikyou@hidatakayama.ne.jp



昨年度のふれあい文化祭

第4回 みなみ ふれあい文化祭

日時 平成30年10月14日(日)
午前11時30分～午後3時

会場 南小学校

※出演・出展・参加を希望される方は、まち協事務局まで。

みなみまちづくり協議会 規約改正について

平成30年4月26日開催の「みなみまちづくり協議会 定期総会」において、承認されましたのでご報告いたします。

地域づくり部内に「防災委員長」のポストを設けきめ細かい事業活動を行う目的と、選考委員会の委員構成をわかりやすくする目的で関連する条文等の変更を以下のように行いました。ホームページに規約全文を掲載しておりますので参照してください。

記

みなみまちづくり協議会規約の一部を次のように改正する。

第2章「協議会」、第7条(役員)第1項第4号中、「部長 5名」の後に「、委員長1名(防災)」を加える。

第8条(役員の選任)第2項を「選考委員会は協議会理事から選任された委員5名をもって構成する」に改める。第1号(1)及び第2号(2)は削除する。

第8条 第5項中「副会長2名・会計・部長5名」の後に、「・委員長(防災)1名」を加える。

第9条(役員の任務)、第1項第4号中、「部長」の後に「、委員長(防災)」を加える。

第4章「部会」、第16条第1項第1号2行目に「地域づくり部会内に『防災委員長』のポストを設ける」を加える。

附 則

この規約は平成30年4月27日より施行する。

以上

文芸南 俳句

陣屋句会

世に生れて眼まで早みどり銀やんま
小鳥輝枝

裏木曾は萬緑の中芝居小屋
高木みつ江

ひもすがら山鳩郭公鳴く木霊
中家富枝

風死して陶の金魚を水に入れ
森本喜恵

丸めたる泳ぐことなき水着かな
中嶋文子

葉月会

田植機や四隅を残し山映す
安藤 桂

梅雨晴るる風通しおく奥座敷
上田真穂子

幼な子に貰ふ野の花夏燕
栗田美由紀

紫陽花の日毎に色を増しにけり
小林高子

薰風や山ふところに溪の音
紺谷健次郎

安房行く緑滴る九十九道

下屋孝雄

過ぎし日を夫と語りし春燈下

瀬川章子

紫陽花の藍の極みに小糠雨

玉田信哉

青空の鉄棒の子の素足かな

保木信子

湯あがりの髪切る母に初夏の風

益田美貴子

山躑躅家族総出の写真かな

米澤智子

みなみまち協 今後の行事予定

- 8月 5日 夏の一斉清掃 7日 さくらクラブのまち協縁日
 - 10日 ほろよい日本酒講座
 - 11日 乗鞍 親子日帰りバスハイク
 - 28日 ふれあい文化祭実行委員会
 - 9月 18日 ミニ広報発行 7日 ハーバリウム講座
 - 17日 敬老会 30日 高山市防災訓練
 - 全委員会 ●松倉山ウォーキング
- ◎は日時未定です。(7月6日現在)

広報部からの

お知らせ

みなみまち協ではブログで講座の案内や実施された行事の報告などを載せています。

ホームページでは行事の予定を記載したカレンダーもあります。

みなみまち協主催の行事の予定は分かりませんが、南地区の各町内会の活動はなかなか伝わってきません。

いろいろな方に参加可能な行事の紹介



みなみまち協

検索

広報部



ホームページ <http://minamachikyō.sakura.ne.jp/>
ブログ <http://minamimachikyō.hida-ch.com/>

編集後記

介や、こんな行事をやったよといった紹介をみなみまち協広報部へお知らせください。ホームページ・ブログや広報に掲載していきたいと思えますので、是非ご投稿ください。

予定の紹介は実施日の一ヶ月位前に情報をいただけると思客効果があると思います。事務局へご一報くださると幸いです。

四月二十六日に総会が無事終了し、新年度が本格的に始動しました。

地域づくり部長と社会教育部長が替われ、防災委員長が新たに加わりました。引継なども順調に進み、今年度の各部の事業日程が広報部へ提出され「今後の日程」もかなり詳しいものになりました。

敬老会やふれあい文化祭に向けての準備も動き始めています。各種講座の募集も始まりました。皆様には町内の回覧やブログなどでお知らせしますので、ぜひ多数の参加をお願いいたします。

広報部も部員の大半は新しい方になりました。今年度一年間このメンバーで頑張りますのでよろしくお願いたします。

(神田)